

鍼灸科

臨床医学各論 6

対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2	
担当教員	宮本陽平			実務経験	有	職種	鍼灸師					

授業概要

臨床活動をおこなう上で必要な知識である「疾患」に関する知識を、現代医学的な観点から学びます。

到達目標

臨床の現場で使える知識を提供し身に付けることを目的とする。現代医療において重要な観点は、疾病ごとに病名が存在し、体系的な知識の中で治療を進めて行くことが重要である。また診断名の明らかな患者に対して他の医療機関と連携をとる手段として共通認識を持てるよう疾病理解を深めて行くことを目標とする。

授業方法

講義形式で「疾病」に対する現代医学的な視点を教授し、人体の総合的な理解を深めて行く。主に婦人科疾患、皮膚科疾患、眼科疾患、耳鼻科疾患、精神科疾患、心療内科疾患、小児科疾患、麻酔科に関して学んでいく。各診療科とともに鍼灸臨床上、遭遇する可能性の高い疾患を多く扱い、疾患の鑑別や緊急度の判断などを理解し、判断できる力を養っていく。

成績評価方法

期末試験。

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

『臨床医学各論』

回数	授業計画
第1回	婦人科疾患
第2回	婦人科疾患
第3回	婦人科疾患

鍼灸科

臨床医学各論 6

第4回	婦人科疾患
第5回	皮膚科疾患
第6回	皮膚科疾患
第7回	眼科疾患
第8回	眼科疾患
第9回	耳鼻科疾患
第10回	耳鼻科疾患
第11回	精神科疾患
第12回	心療内科疾患
第13回	局所麻酔
第14回	局所麻酔
第15回	総合